

男鹿市教育委員会 クマ出没対応マニュアル

令和7年11月改訂 男鹿市教育委員会

☆クマ（ツキノワグマ）の習性

- ・昼行性で、特に朝と夕方の薄暗い時間帯に最も活発に活動する。
- ・農作物や実のなる庭木などに通うことを覚えたクマは、人に見つからないよう、夜に活動することもある。
- ・警戒心が強いため、うす暗いところに出やすい。
- ・エサを求めて移動する。行動範囲が広い。
- ・嗅覚が鋭く、においにつられてくることがある。
- ・臆病だが、脅かすと怖がって襲ってくることもある。
- ・自然界にない大きな音、音楽が苦手。

【春】冬眠から目覚める季節

- ・植物の新芽や山菜、タケノコを食べる。

【夏】子グマ→独り立ち、大人グマ→交尾の季節

- ・山の中に食べ物が少ない季節のため、農作物などを狙って人里に出やすい。

【秋】冬眠に備えて脂肪を蓄える季節

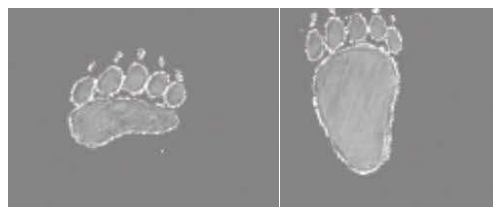
- ・活発に活動する。

【冬】冬眠の季節

- ・秋に十分に脂肪を蓄えることができないと、

☆クマ（ツキノワグマ）が近くにいるサイン

- ・糞（ふん）がある。色や形は食べ物によって変わる。
- ・足跡がある。（横幅10cmくらい。指が5本。）
- ・クマ剥ぎ（スギやヒノキの根元から2mくらいまでの樹皮が剥がされた痕跡）がある。
- ・クマ棚（樹上に折った枝を集めたもの。クマが枝を折りながらドングリなどを食べた跡）がある。



↑クマの足跡（左：前足、右：後足）



←クマ棚

☆各校における平時の対応策の例

○校地内にクマを近付けないための対策

- ・実のなる樹木等は、早めに収穫する。
- ・クマのエサになるようなものを放置しない。
- ・草等を刈り払い、クマが隠れられる茂みをなくす。
- ・朝や夕方、外での活動の際に音楽をかける等、クマが嫌がる音を出す。

○関係機関との連携、保護者へ連絡体制の確認

- ・関係機関（市教育委員会、市担当課、警察等）との連絡体制（別紙参照）を確認しておく。
- ・有事（クマの痕跡、目撃情報等）の際のパトロールを依頼する。
- ・保護者へ情報提供と注意喚起をする。

○有事（クマの痕跡、目撃情報等）の際の対応についての協議

- ・1階出入口（玄関、窓等）の施錠箇所を確認する。
- ・屋外での活動（外遊び、体育、部活動等）を屋内での活動に切り替える。
- ・登下校の対応（集団登下校、引渡し、保護者による送迎等）を確認する。

○児童生徒への安全指導

自分の身を守り、クマを寄せ付けないための方策について

- ・登下校時に、音の出るもの（クマよけ鈴、自転車のベル等）を携行する。
- ・一人で行動せず、複数の人を行動する。
- ・食べ物を持ち歩かない。
- ・クマが近くにいるサイン（足跡など）を見つけたら、その場を離れ、大人に知らせる。

クマに出遭った際の対処法について

- ・ゆっくりと後ずさりして逃げる。（背中を向けたり、走って逃げたりしない）
- ・カバン等の持ち物を置いて、クマが気をとられている隙に逃げる。
- ・大声で叫んだり、石や棒を投げつけたりしない。（クマを興奮させない）
- ・近くに逃げ込める建物や車がある場合は、すぐに避難し、保護してもらう。

クマに襲われそうになった際の対処法について

- ・両手を首の後ろで組んで、顔を伏せる姿勢をとる。（頭部や頸部への致命傷や、顔面の大ケガを防ぐポーズをとる）

クマ出没時の対応チェック表

クマの出没情報

緊急対応が必要か

必要なし

- 関係機関との情報共有
- パトロール等の依頼

必要

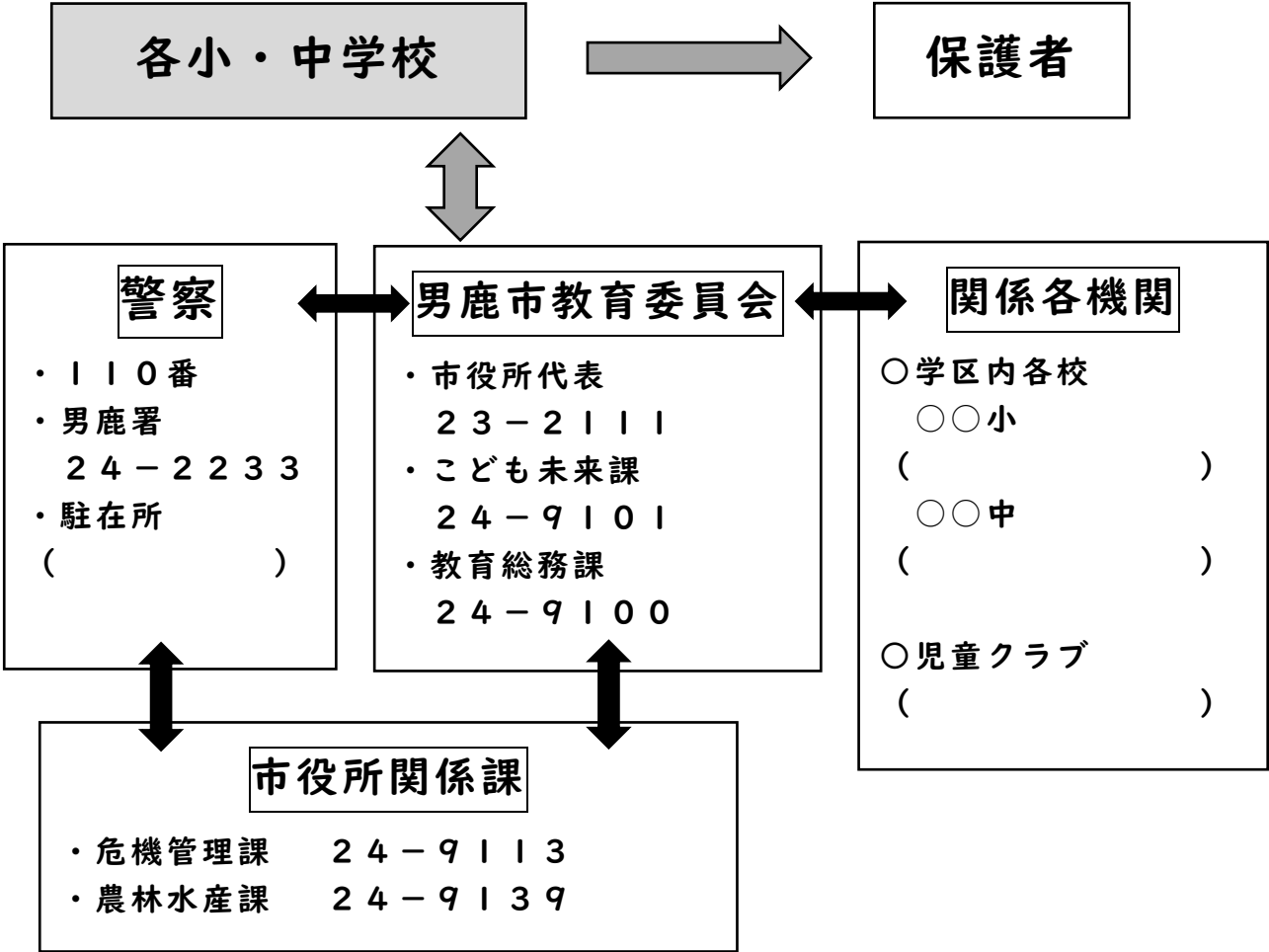
※学校の近く(学区内)に出没した、通学路に出没した等

登 校 前	<input type="checkbox"/> 職員間の情報共有と対応の協議 <input type="checkbox"/> 保護者への連絡(一斉メール配信) <ul style="list-style-type: none"> ・クマ出没情報等の提供 ・登校時の注意事項の指示 ・保護者による送迎、登校時間の変更、自宅待機等、対応についての指示 (状況に応じて判断する) <input type="checkbox"/> 関係機関への連絡(警察・市教委)
在 校 時	<input type="checkbox"/> 職員間の情報共有と対応の協議 <input type="checkbox"/> 児童生徒の安全確保と安全指導 <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の所在確認 ・屋内への避難指示、屋外での活動の制限(外遊び、体育、部活動等) ・校舎1階の施錠確認 ・在校時及び下校時の注意事項の指導 <input type="checkbox"/> 関係機関との情報共有 <ul style="list-style-type: none"> ・通学路の安全確認 ・関係機関による学校周辺及び通学路の巡回の依頼等 <input type="checkbox"/> 保護者への連絡(一斉メール配信) <ul style="list-style-type: none"> ・クマ出没情報等の提供 ・下校等に関する連絡(保護者による送迎、引渡し、部活動休止等) ・翌日の登校に関する注意事項等の指示・連絡

※安全が確保されるまで上記の対応を継続する。

クマ出没時の連絡体制（連絡網）

○学校に目撃情報等が寄せられた際には、教育委員会に第一報を。
 ○緊急性が高い場合は、警察署にも速やかに連絡を。



【報告事項について】

- 目撃場所
- 目撃日時・時刻
- クマの情報（大きさ・頭数等）
- 負傷者の情報
- 今後の対応